



新機能および変更された機能に関する情報

- [新機能および変更された機能に関する情報 \(1 ページ\)](#)

新機能および変更された機能に関する情報



(注) 最初に操作するリリースの『*Cisco Application Policy Infrastructure Controller Release Notes*』を常に確認してください。

次の表は、この最新リリースに関するマニュアルでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、このリリースに関するガイドの変更点や新機能の中には、一部、この表に記載されていないものもあります。

表 1: 新機能および変更された機能に関する情報

Cisco APIC のリリース バージョン	機能	説明	参照先
リリース 4.0(1)	アップグレード方式としてサポートされなくなった bash	リリース 4.0(1) 以降、bash を使用して Cisco APIC およびスイッチ ソフトウェアをアップグレードすることはできません。代わりに NX-OS スタイル CLI を使用して Cisco APIC およびスイッチ ソフトウェアをアップグレードしてください。	Cisco APIC およびスイッチ ソフトウェアのアップグレードとダウングレード

Cisco APIC のリリース バージョン	機能	説明	参照先
リリース 4.0(1)	GUI を使用したアップグレード手順の変更	Cisco APIC リリース 4.0(1) から、GUI を使用したソフトウェアのアップグレード手順が変更されました。	Cisco APIC およびスイッチ ソフトウェアのアップグレードとダウングレード
リリース 3.2(1m)	Cisco APIC 長寿命リリース		Cisco APIC 長期リリース
リリース 2.3(1e)	ネットワーク設定機能と混合 OS 動作中の変更	追加機能のサポートが追加されました。	ネットワーク設定機能と混合 OS 動作中の変更
リリース 2.2(2e)	ネットワーク設定機能と混合 OS 動作中の変更	この機能が導入されました。	ネットワーク設定機能と混合 OS 動作中の変更
リリース 2.2(2e)	--	このガイドの内容が再編成されました。このガイドの以前のリリースでは Cisco APIC クラスタ コンテンツのハイアベイラビリティは『Cisco APIC Getting Started Guide, Release 2.x』に移行されています。	--
リリース 2.2(1n)	APIC クラスタのハイアベイラビリティ	APIC クラスタのハイアベイラビリティ機能では、Active/Standby モードのクラスタで APIC を操作できません。	このコンテンツは『Cisco APIC Getting Started Guide, Release 2.x』で確認できます。
リリース 1.3(1g)	このドキュメントのタイトルは変更されています。	以前の名前は、『Cisco APIC Firmware Management Guide』でした。	